

福祉環境委員会

令和3年9月1日（水）
時 分～ 時 分
第2委員会室

【委員】柳楽委員長、村武副委員長

沖田委員、小川委員、岡本委員、佐々木委員、田畑委員、澁谷委員

【福祉環境委員会 所管管理職】

〔健康福祉部〕猪木迫健康福祉部長、藤井地域福祉課長

〔市民生活部〕森脇市民生活部長、井上環境課長

〔上下水道部〕有福上下水道部長、白根管理課長

【事務局】中谷書記

議 題

- 1 所管事務調査事項について
- 2 9月10日（金）の委員会審査日程等について
- 3 その他
- 4 取組課題「子育て支援について」（委員間で協議）

9月10日（金）10時開催の福祉環境委員会における予定議題

- 1 請願等の意見陳述
- 2 請願第23号 加齢性難聴者の補聴器購入費助成制度の創設及び意見書の提出について
- 3 陳情審査
 - (1) 陳情第215号 地域包括支援センターの民間委託の見直しを求める陳情について
 - (2) 陳情第216号 病児・病後児保育の指定管理について改善を求める陳情について
 - (3) 陳情第232号 はまだ市民一日議会での発言内容に関する事実確認を求める陳情について
 - (4) 陳情第233号 コロナ後のケアの推進状況の報告を求める陳情について
 - (5) 陳情第234号 市長に病児・病後児保育の補助金の取扱いについて確認を求める陳情について
 - (6) 陳情第236号 土壌の調査を求める陳情について
- 4 議案第67号 浜田市金城高齢者生活福祉センター条例の一部を改正する条例について
- 5 執行部報告事項
- 6 所管事務調査
- 7 その他

2021年 8月 18日

浜田市議会議長

川神 裕司 様

請願者 全日本年金者組合島根県本部石見支部

住 所 江津市二宮町神主イ742番地

代表者 支部長 深野 政勝

(連絡先)

浜田市熱田町887番地5

副支部長 渡辺 健人

紹介議員

西村 健
いしづ 稔 宏

加齢性難聴者の補聴器購入費助成制度の創設を求める請願

【請願の趣旨】

高齢社会の到来に伴い、高齢者が多方面にわたり活躍する時代を迎えていますが、それにあわせ、加齢による中・軽度の難聴者も増加傾向にあり、補聴器を必要とする高齢者も増えています。

わが国における難聴者約 1,430 万人（推計値、2018 年、一般社会法人日本補聴器工業会調べ）に対し補聴器所有者は約 210 万人（所有率 14.4%）と、ヨーロッパ先進国（37%～48%）に比べ極端に低い所有率となっています。

補聴器購入に対する国の助成制度としては現在、障がい者手帳を取得している人を対象とした医療補助制度があるのみであり、中・軽度の加齢性難聴者を対象とした補助制度はありません。また、補聴器の価格も 1 台あたり 5～50 万円と高額なため、低年金・無年金の高齢者の多くは、購入したくてもできないのが現実です。

近年、聞こえにくいことがうつ病や認知症の危険因子になることや、早期発見が難聴の進行を遅らせることも明らかになっています。今後、高齢者による補聴器の所有・使用が広がれば、高齢者と地域とのつながりを強化し、高齢者の孤立を防止することとなり、健康寿命の延伸や医療費の抑制にも寄与するものと考えます。

以上の趣旨により、下記事項について請願します。

【請願事項】

1. 浜田市に中・軽度加齢性難聴者の補聴器購入費助成制度を創設してください。
2. 地方自治法第 99 条の規定に基づき、国に対し加齢性難聴者補聴器購入に公的助成制度の創設を求める意見書を提出してください。



陳 情 番 号	215
付託先委員会	福祉環境委員会
審 査 結 果	

2021/08/18

浜田市議会議員 様

陳情

地域包括支援センターの民間委託の見直しについて

現在、執行部案では、来年度より社会福祉法人浜田社会福祉協議会に、「地域包括支援センター」を全面的に委託するよう計画している。

しかし、一日市民議会でも指摘があったように、直営の現時点でも、「地域包括支援センター」は国が求めている本来の機能を満たしていない。運営においても、本庁以外の支所においてはサブセンターとの位置づけで、そもそも「地域包括支援センター」機能の一部しか担っていない状況である。このように浜田市は直営でも十分な「地域包括支援センター」を運営出来ていない。それにもかかわらず、この段階ですべてを民間委託するというのは、市としても責任を放棄していると言わざるを得ない。

市がおこなうべき優先事項は、国が求めている「地域包括支援センター」の本来の機能を支所を含め、十二分に直営で機能させ、十分な市民サービスを提供することにある。

委託の検討は、直営でしっかりとして事業実績を示した上で、行うべきではないか？

仮に 100 歩譲り、委託をおこなうとしても、益田市が行っていたように、本庁には直営の「地域包括支援センター」を残し、各支所のサブセンターのみを委託するといった段階的な委託が現実的ではないか？

最後に委託先の問題である。松江市や出雲市、益田市など県下の主な市では、民間委託の場合、複数の法人に委託している事実がある。そのメリットは、競争原理が働き、サービスの質の向上が見込める点がある。一方、浜田市の計画では、浜田社会福祉協議会のみに委託する計画である。この浜田社会福祉協議会は、介護事業すら適切に運営できない法人である。金城ではデイサービスが赤字を理由に突如廃止になった。三隅では、ケアマネジャーが全員退職し、居宅介護支援事業所が突如廃止となった。弥栄では、介護サービスは未実施。さらに古くは、野原の社協本部のケアマネジャーが不正を行い、資格剥奪、新規利用者受け入れ制限等の市内で唯一行政処分を受けている。このように浜田社会福祉協議会は、様々な問題を抱え、その都度利用者や関係機関に幾度も迷惑をかけており、介護サービスにおいては、いわゆる地域の「お荷物」でしかない。

このように通常の介護サービスも十分に提供出来ない組織が、地域の介護サービスの中核を担う「地域包括支援センター」にふさわしくないことは明白である。

以上のことより「地域包括支援センター」の民間委託は、現時点では白紙撤回すべきと訴える。

浜田市弥栄町木都賀イ 811-11

有田 康夫



発言希望



陳 情 番 号	216
付託先委員会	福祉環境委員会
審 査 結 果	

2021/08/18

浜田市議会議長 様

陳 情

病児・病後児保育の指定管理について改善を求める

現在、浜田市のホームページにて募集されている「病児・病後児保育」の指定管理について概要を確認した。いくつかの問題点があり、改善を要望する。

1. 病児・病後児保育室の設計ミスの問題、早急に再設計、改修工事を行うべき

公開されている設計図では、致命的な設計ミスがある。近年新たに開設する病児・病後児保育室の設計では、新型コロナやRSなどからの二次感染を最大限防ぐ意味から、設計に際し、保育室1と保育室2の利用児童や職員の導線が交わらないよう、玄関、手洗い、トイレ、布団やシーツ、おもちゃなどの収納を完全に分けて設計することが基本となっている。しかしこのたび浜田市の公開している設計では、玄関、トイレ、洗面所、廊下、職員用トイレ、収納これらすべてが共用となっている。このような設計では、例えばRSの児童一名を受け入れたら、他の疾患の児童は一切受け入れられない自体が容易に想定出来る。つまり隔離室を設けた意味が無くなってしまいうということである。

事業が始まってからでは、改修するにも支障が大きくなると考えられるので、現在進行中の工事をやり直してでも、再設計し、使い勝手の良い施設を作って欲しい。多少の予算オーバーがあったとしても、長期的にみれば、利用し易い施設を作ることの方が、費用対効果が高いと考える。

2. 協力医の選任の責任所在について

現在の指定管理の概要では、病児保育事業の要である「協力医」の選任は、指定管理事業者が行うこととなっている。これでは行政が無責任過ぎるのではないのか？浜田市がなかなか病児保育を再開できないことの理由に「協力医」が見つからない事をあげていた。一方病児・病後児保育の実施主体はあくまで、市区町村と定められている。であるから、益田市の様に民間委託するとしても、少なくとも「協力医」については市の責任において選任するべきではないだろうか？

3. 給食の実施（市の責任）について

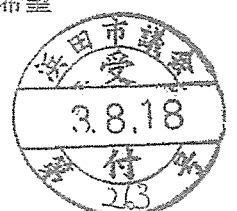
現在の指定管理の概要では、給食は、指定管理事業者が任意で行うこととなっている。これでは行政が無責任過ぎるのではないのか？保育者にとって、病児保育を利用する際、朝一度、病院受診をしてその後、病児保育室に子供を送る時間が必要となる。その後に仕事に向かうという流れである。このようにタイトな時間に普段作らない弁当（しかも病児食）を作るなど不可能に近い。実際、先の病児保育委託先齋藤医院が給食を辞めた際、持ってこられた弁当はコンビニ弁当であったり、レトルトのお粥であったりと病児らには辛いものであった。給食を必ず実施させ、その対応を市が、医療センターや保育所などと契約を交わし、フォローする体制が必要と考える。

浜田市弥栄町木都賀イ811-11

有田 康夫



発言希望



陳 情 番 号	232
付託先委員会	福祉環境委員会
審 査 結 果	

浜田市議会議長 様 陳 情 (発言希望) 2021 年 8 月 18 日

件名：はまだ市民一日議会での発言内容に関する事実確認を求める

陳情について

趣旨 (願意・理由)：

はまだ市民一日議会の 17 人目の総合事業について、議長を含め健康医療対策課へ確認し、その市民に、又は、はまだ市民一日議会の報告等をはっきりしてほしい。

総合事業の BCD について、市民発表者は「浜田市はすべてやっていない。計画さえもない。」と発言。

議員が「そのようなことは承知していない。広域の監査もやっているがそのようなことは承知していない。」というような発言をし、あたかも市民が間違っているような印象を与えた。

その後、議員は市民との話し合いに応じなかったと聞いている。

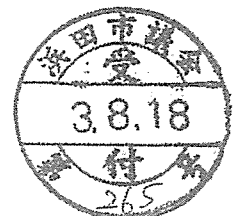
個人的に、広域と健康医療対策課に確認したが議会、議長も、確認するとか、話し合いの仲介をすとかしたほうが良いのではないかな？

YouTube にも FB にも出ているので、市民の注目の的となっている。

はまだ市民一日議会の 17 人目の総合事業について、議長を含め健康医療対策課へ確認し、その市民に、又は、はまだ市民一日議会の報告等ではっきりすべきではないかな？

浜田市日脚町 184-1

森谷公昭



陳 情 番 号	233
付託先委員会	福祉環境委員会
審 査 結 果	

浜田市議会議長 様 陳情 (発言希望) 2021年8月18日

件名：コロナ後のケアの推進状況の報告を求める陳情について

趣旨（願意・理由）：

コロナ後のケアの推進状況を報告するようお願いします

陳情でコロナ後のケア（自殺の可能性、いじめの可能性）についてお願いしたが、コロナは激増したのに、ケアについて何の報告もない。

県がやれば良いという考えなのか？

浜田市はできることはないのか？

島根県のコロナ死者の2名のうち1名は浜田市の方だ。

益田のカラオケで感染し、若くして亡くなられた。

感染者で市外県外へ出ていった人、又は、自殺等された人があるなら、きちんと把握し、原因がコロナいじめ等ならケアができるよう、今後そのようなことがないよう対策をとることを検討して欲しい。

できないできない。

県が情報をくれない。

このようにできない理由を考えていては何も始まりません。

上記について執行部へ働きかけてください。

浜田市日脚町184-1

森谷公昭



陳 情 番 号	234
付託先委員会	福祉環境委員会
審 査 結 果	

浜田市議会議長 様 陳情 (発言希望) 2021 年 8 月 18 日

件名：市長に病児・病後児保育の補助金の取扱いについて確認を求める陳情について

趣旨（願意・理由）：

病児病後児保育の要項に基づく補助金について、二転三転した挙句、浜田市は「100% 潔白で問題ない。補助金返還の必要はない。」と結論づけた。

しかし、昨今新聞紙上で裁判が始まったと報道があった。

浜田市は本当に潔白なのか？

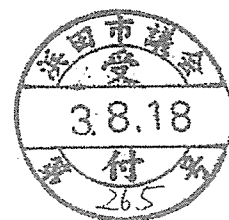
裁判上問題が発覚することはないのか？

今一度、久保田市長に確認してほしい。

上記について執行部へ働きかけてください。

浜田市日脚町 184-1

森谷公昭



陳 情 番 号	236
付託先委員会	福祉環境委員会
審 査 結 果	

浜田市議会議長 様 陳情 (発言希望) 2021 年 8 月 18 日

件名：土壌の調査を求める陳情について

趣旨（願意・理由）：

旧浜田カントリーからトライアルへ抜ける周布 53 号線上の鰐石大橋の太陽光側、こんどう歯科医院横、太陽オート裏は三郡変成岩（pH3 の土地）がむき出しになり、その部分は草も生えていない。

グレーチング腐食があり、維持管理課が取り換えて保管してある。

これで大丈夫なのか調査してほしい。

上記について執行部へ働きかけてください。

浜田市日脚町 184-1

森谷公昭

